

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
 年間第 21 主日 21st Sunday in ordinary time
 狭い戸口から入るように努めなさい (ルカ 13・24)
 “Try your best to enter by the narrow door” (Lk 13・24)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ
 土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
 日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：交換ミサ 葛西⇔市川(赤岩神父様)

桑原篤史修道士初誓願を宣立されました

8月11日(金)に桑原篤史修道士の初誓願式がたくさんの方の神父様とご両親をはじめ、多くの信者と神様が見守るなかアウグスチノ修道会への初誓願を宣立されました。7月23日には松尾太修道士の助祭叙階式が行われ、葛西教会にとって恵み多き夏となりました。おふたり、おめでとうございます。

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行います。9月は18日(日)です。たくさんの方の参加をお待ちしています。
 (宣教部：シスター植木)

献堂50周年記念事業第5期献金報告

2016年第5期報告(7月末現在)

申込者数：22名(目標：200名)

献金合計：629,500円(目標：3,000,000円)1期からの合計は11,059,317円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

7月22名 277環です。累計で78名1,271環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお祈り致します。(50周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **11,059,317** yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、9月15日(木)、10月20日(木)、11月17日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

共同祈願の祈り

神はいつくしみ深く
 その救いのわざは偉大。

その他今後の予定

- 08月21日(日) 年間第21主日 交換ミサ 葛西⇔市川
女子パウロ会 聖具販売
- 08月28日(日) 年間第22主日 アウグスチノ祭 Feast of St. Augustine
- 09月04日(日) 年間第23主日
- 09月11日(日) 年間第24主日

今週の掃除は8月27日(土)
浦安地区です。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
August 27th Saturday
Urayasu Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第21主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (13:22-30)

〔そのとき、〕イエスは町や村を巡って教えながら、エルサレムへ向かって進んでおられた。すると、「主よ、救われる者は少ないのでしょうか」と言う人がいた。イエスは一同に言われた。

「狭い戸口から入るように努めなさい。言っておくが、入ろうとしても入れない人が多いのだ。家の主人が立ち上がって、戸を閉めてしまってからでは、あなたがたが外に立って戸をたたき、『御主人様、開けてください』と言っても、『お前たちがどこの者か知らない』という答えが返ってくるだけである。そのとき、あなたがたは、『御一緒に食べたり飲んだりしましたし、また、わたしたちの広場でお教えを受けたのです』と言いだすだろう。

しかし主人は、『お前たちがどこの者か知らない。不義を行う者ども、皆わたしから立ち去れ』と言うだろう。あなたがたは、アブラハム、イサク、ヤコブやすべての預言者たちが神の国に入っているのに、自分は外に投げ出されることになり、そこで泣きわめいて歯ぎしりする。そして人々は、東から西から、また南から北から来て、神の国で宴会の席に着く。そこでは、後の人で先になる者があり、先の人で後になる者もある。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (13 : 22-30)

People from East and West will enter

Through towns and villages Jesus went teaching, making his way to Jerusalem. Someone said to him, "Sir, will there be only a few saved?" He said to them, "try your best to enter by the narrow door, because I tell you, many will try to enter and will not succeed.

"Once the master of the house has got up and locked the door, you may find yourself knocking on the door, saying 'Lord, open to us,' but he will answer 'I do not know where you come from.' Then you will find yourself saying, 'We once ate and drank in your company; you taught in our streets' but he will reply, 'I do not know where you come from. Away from me, you wicked men!'

"Then there will be weeping and grinding of teeth, when you see Abraham and Isaac and Jacob and all the prophets in the kingdom of God, and yourselves turned outside. And men from east and west, from north and south, will come to take their place at the feast in the kingdom of God.

"Yes, there are those now last who will be first, and those now first who will be last."

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。^{ぬすびと}

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう。

あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの

聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放

を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。

アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）